社会福祉法人　幸清会

通所・訪問系介護スタッフ研修要綱（全地区）

対　象　者	通所介護事業所及び訪問介護事業所等の在宅系事業所職員
日　　程	令和6年1月14日（日）
会　　場	デイサービスセンターふる里の丘（虻田郡洞爺湖町清水21-98）　※運営担当【 洞爺湖地区 】
参　加　費	1,500円（参加費1,000円、食事代　500円）

～研修のねらい～

今研修では認知症の人の心理的安定やQOL向上を高めるための活動と評価の観点、各感染症に対するマネジメント能力の向上、そして虐待に繋がらないための事業所の取り組み、職員に求められている姿勢、虐待の芽チェックリストについて情報交換を交えながら学んでいただく機会とします。

【プログラム】

時間		研修科目	講義形式	講師	研修内容
8:40～8:50		受付		運営担当	
8:50～8:55		研修のねらい		運営担当	ねらい・オリエンテーション
8:55～9:00		理念唱和		運営担当	基本理念・経営理念・ケア理念
①	9:00～10:20（80分）	リスクマネジメント（感染症）	講義演習	行動規範）リスクマネジメント委員会	介護サービスにおけるリスク（感染症）に対するマネジメント能力を高め、感染症拡大を未然に防ぐために、自身の役割は何か、どのようにすれば発生予防につながるのか、そのための多職種との連携方法等を再確認する機会とします。また、防護具の着脱手順や留意点、ノロウイルス感染症予防対策における嘔吐物処理等の実践的スキルの習得を図ります。
②	10:30～12:00（90分）	QOLを高める活動と評価の観点	講義演習	行動規範）職員レベルアップ委員会	認知症の人の心理的安定やQOL（生活・人生の質）向上を目指す活動に関する基本的理解、展開例、評価の観点と方法について理解を深める機会とします。
12:00～13:00		昼食・休憩			
③	13:00～14:30（90分）	身体的拘束等の適正化と高齢者虐待防止	講義演習	元北海道医療大学大学院看護福祉学研究科　教授 石川秀也先生	近年、老々介護、9060問題等により高齢者への虐待の深刻化が懸念されています。介護の専門職として適切な高齢者虐待防止・身体拘束廃止の知識及び介護サービスの視点、そして虐待・身体拘束に繋がる心理面について学びます。 また、事業所内での虐待や不適切なケアを防止するために必要な取り組みについて学び、また身体拘束廃止に向けた実践的スキルの習得を図ります。
④	14:40～15:40（60分）	虐待の芽チェックリストについて	講義演習		法人内全職員に取り組んでいただいている虐待の芽チェックリストについて、集計結果を基に項目ごとの捉え方や考え方を再確認し、今後の仕事の姿勢や事業所全体で取り組む高齢者虐待防止及び身体拘束廃止への意識を高める機会とします。
15:40～16:00		振り返り		運営担当	
16:00		終了			

2023年度

通所・訪問系介護スタッフ研修（全地区）参加申込書

送付先：　職員レベルアップ委員会（研修委員会）　別紙　宛
E-mail：kazufusa.besshi.96@koseikai-wel.or.jp
FAX：　0142－84－1145
締切日：　令和6年1月5日（金）

事業所名：					
	職　　種	フリガナ 氏　　名		職　　種	フリガナ 氏　　名
1			9		
2			10		
3			11		
4			12		
5			13		
6			14		
7			15		
8			16		

※ 参加費は、会計の振替を行いますので、当日徴収はありません。

※ 昼食はお弁当をご用意します。

※ 研修当日は、「研修記録カード」を忘れずに持参ください。

※ 感染予防対策として、参加者・講師・運営担当者は全員マスク着用をお願いします。

※ 体調不良の場合は、自事業所の管理者へ報告し指示に従い対応願います。

※ 研修資料につきましては事前に配信予定としています。事業所毎にご用意の上、ご参加ください。